



「作品作りは あかし 生きている証」

かしょう
山崎町加生
しみず たつ え
清水 辰枝さん (84歳)



16年間一人暮らしや寝たきりの方へ
友愛訪問品を作成

質問 代表をされているボランティアグループ

「たんぼぼの会」(会員8名)についてお聞かせ下さい。

清水

皆の写真を載せてあげて～な。私はえーから。神戸の震災では、姫路の仮設住宅へ訪問品を作って激励に行ってね。どれじゃったかいな。あるんやで、その時のやつ…(品探し始まる)。平成2年に息子を亡くし、「つらい思いせんと」と、老人会に誘ってもらた事もきっかけ。好きだったんだろいね。こんなに続いとんやから。

質問

今までどんな訪問品を？

清水

こっちの部屋見て～な。どの作品も私の大切な宝物。

(戻)

訪問品？待ってよ～。いっぱいあるで書き出してみるわ。(一時退席)

(戻)

そこら置いとるやつは何しとんやけどね～。これは…これだけやったらあかん。イヤ違うわ。作品には必ず短歌も添えるんやで。(再度退席)

(戻)

牛乳パックで作った一輪ざしには造花も作って配ったな。夜も枕元に紙を置いて浮かんだら「しゅ～」と書くんやで。震災の時のやつは…あれ！あそこや。2階にあったな。待っといてよ！(再々度退席)

(戻)

あったわ。これや。喜んでくれちゃってね。こっちも嬉しかったね。

質問

ほんとに器用ですね。この他に特技は？

清水

加生の子どもたちと、18年間小物作りで交流をしょんやで。去年は河東小の子どもと交流があり、最高の1年やった。そこの安藤先生から、昔は芋のつるを食べたと児童に話したら驚いたと聞き、煮たつるを届けたら、子どもらが「美味しい！」と喜んでくれて。5回届けたんやで。こんなおばあちゃんの料理を美味しいと食べてくれて、本当に幸せです。

質問

手芸に料理、なんでもござれですね

清水

学校も行っとれへんし、女は縫いものと少しの百姓ができればええ時代に生まれた人間やがいね。でも独学で、調理師の資格もとったんやで。資格がないと人に食べさせられへんがいね。嬉しいわ～。こんな話聞いてくれる人あれへんがいね。コーヒーいっしょに飲もうね。ええやろ？

質問

清水さんにとって生きがいとは？

清水

作品づくりが生きがいかな。「上を向いて歩いていこう。いじめられたら良くして返そう」が私のモットーです。

取材を終え帰社すると、「生きがいは、眠っている物や捨てられる物をもう一度蘇らせることかな。そう言っといて。」と電話があったメッセージを発見。訪問した家の中には16年分の心温まる作品が大切に飾られていました。(山崎支部 春名豊滋)



河東小の児童から届いた
お礼文とお花も宝物



一番最初の作品はこれ！
～自宅にて～



人に見せるんはあんたが初めてと調理師以外の資格証

宍粟市の福祉指標

(1月31日現在)

市民局	人口	65歳以上人口	高齢化率
山崎	25,873	6,009	23.2%
一宮	10,216	2,833	27.7%
波賀	4,585	1,425	31.1%
千種	3,767	1,199	31.8%
全体	44,441	11,466	25.8%

資料は宍粟市福祉部提供

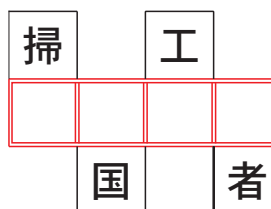
応募方法

はがきに、答えと住所、氏名を記入して、お送りください。正解者の中から抽選で5名の方に粗品を進呈します。
※切：平成20年2月29日
送り先：〒671-4137
宍粟市一宮町問賀300番地
宍粟市社会福祉協議会

前回の答えは『賛助会員』でした。大変多数の応募をいただき、ありがとうございました。厳正な抽選により次の5名の方が当選されました。おめでとうございます。(敬称略)

□に合う漢字4文字を考えよう。

ヒント：頑張り過ぎに注意！腰にきまずよ!!



上内喜代子(山崎町)
森下きみ子(波賀町)
福岡みのり(山崎町)

大石イチエ(一宮町)
中島 清子(山崎町)



No. 32
puzzle

●当広報紙に掲載している氏名及び写真等については本人の承諾を得て掲載しています。

こんにちは!

社協です!! No.32 2008年2月15日発行